館山市立西岬小学校

所在地　館山市加賀名151
電　話　0470-29-0300
ＦＡＸ　0470-29-2207

１．学校教育目標

ひとりでできる　みんなでできる
―将来を見つめ心豊かに進んで行動できる子どもの育成―

教師像

「子どもと共に向上する教師」
①行動する教師
②子どもとの遊び・ふれあいを大切にできる教師
③常に学習指導要領を意識し研修に努める教師
④子ども・家庭・地域に信頼される教師
⑤公務員としての使命感と責任感を持つ教師
⑥お互いに支え合い，助け合える教師

児童像

「西岬小のあいうえお」
・挨拶　・一生懸命　・運動
・笑顔　・思いやり
①進んで学習する子ども
★学び合い・励まし合いのある学習
②思いやりのある子ども
★思いやりや心遣いを挨拶や言葉，態度で表す。
③たくましい子ども
★自分の命を守り，体力・気力を高める。

学校像

「安心感のある学校」
チーム西岬
①確かな学力が保障されるという安心感のある学校
②安全・安心や体力向上等へ力を入れているという安心感のある学校
③豊かな心の育成に配慮されているという安心感のある学校
④開かれた学校という安心感のある学校

《こんな学校でありたい》
(1)教育目標に向かって，子ども達が継続的・発展的に成長する学校。
(2)教育目標達成を目指して，高い専門性と豊かな人間性を有し実践力に富んだ教師が，更に磨き合う学校。
(3)子どもの成長に効果的に働き機能する安全な施設・環境が整備された学校。
(4)学校・家庭・地域が，子どものよりよい成長を願い，連携し協力し合う学校。

２．経営方針・重点

(1)一人一人の教職員が教育目標を具体的に理解し，具現化を目指し自己の力を惜しみなく発揮する学校経営を目指す。
(2)一人一人の児童が，充実した学校生活ができるよう，好ましい教育環境整備と安全・安心な教育を推進する。
(3)「確かな学力」の向上を目指し，「生きる力」を育む，特色ある社会に開かれた教育課程の編成と実践を行う。
(4)教職員・児童が，思いやりや心遣いを態度や言葉に表して互いに支え合い，元気な学校，助け合える学校を目指す。
(5)全職員が積極的に経営参加し，創造力と活力に溢れる学校づくりに努める。
(6)海洋教育や道徳教育の成果を生かし，主体的に活動できる児童の育成に努める。
(7)絶えず研究と修養に努め，資質能力の向上と創意ある教育活動の展開に努める。
(8)家庭・地域との連携を深め，より良い環境づくりの推進と開かれた学校，信頼される学校を目指す。

３．研究計画

課題研究
(1)研究主題
読む力を育てる国語科の指導
(2)研修計画
1学期　研究の組織・方向性の確認と実態把握
2学期　授業実践と検証
3学期　研修のまとめと次年度の方向性

4. 日課時程

8・10	20	9・05	15	10・00	20	11・05	15	12・00	12・30	13・35	13・50	14・35	14・50	15・35
朝の会	健康観察	第一校時	休み	第二校時	業間休み	第三校時	休み	第四校時	給食指導	昼休み	掃除	学びの時間	第五校時	帰りの会	第六校時

※木曜日別時程

職員会議(木)
職員研修(木)
職員打合せ(木)

・西岬タイム【岬っこ遊び】
（隔週金曜日：12:40～13:15）

5. 学級編成・担当

項　目	児童数			氏　　名	主 な 担 当
	男	女	計		
校　長				吉野　薫	校務全般
教　頭				津嶋　栄子	広報　PTA　地域連携
1　年	3	4	7	武田　薫子	研究主任　海洋教育主任　生活　図書
2・3年	5	4	9	堀端　真紀	生徒指導主任　特別活動　国語
4　年	3	3	6	豊島　光輝 （明石　亜紗美）	安全主任　社会　体育（副）
5　年	2	5	7	宇山　望	体育主任　児童会活動　情報視聴覚
6　年	1	6	7	御子神　由美子	教務主任　学校行事　児童会　算数
ひまわり	1	1	2	坂本　英実	特別支援ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ 学芸展　道徳
いるか	0	1	1	長嶋　佑香 （川上　亜耶香）	音楽主任　ICT支援員コーディネーター　外国語
養護教諭				荒井　澄子	保健主事　衛生推進員　セクハラ担当
事　務				金木　裕美	学校事務　文書管理　情報セキュリティー
学習支援員				波佐間美和子	特別支援教育学習支援（月・水・金）
事務補助員				田邉　千恵	学校事務　給食配膳
合　計	15	24	39		

6. 運営組織・校務分掌

校長　吉野

教頭　津嶋

教務主任 御子神

研究主任　武田

体育主任　宇山

保健主事　荒井

生徒指導主任　堀端

安全主任　豊島　（堀端）
道徳教育推進教師 坂本
衛生推進員　荒井
地域連携　教頭

校長 ― 職員会議

総務会

校長　教頭　教務

企画委員会

校長　教頭　教務
金木

研究推進委員会

◎武田
校長 教頭　教務

学力向上委員会

◎武田
校長 教頭 教務

生徒指導委員会
いじめ防止対策委員会
（モラールアップ）

◎堀端　荒井
校長　教頭　教務

保健・体力向上委員会

◎宇山　堀端
荒井

教育支援委員会

◎坂本 長嶋
荒井　該当学年
校長 教頭 教務

学校安全委員会

◎豊島 堀端
校長 教頭 教務

道徳教育推進委員

◎坂本
校長 教頭 教務

- 教務（御子神）
  - 学年
    - 1年 武田
    - 2・3年 堀端
    - 4年 豊島（明石）
    - 5年 宇山
    - 6年 御子神
    - ひまわり（知） 坂本
    - いるか（自・情） 長嶋（川上）
  - 研修（武田）
    - 校内研修（武田）
    - 若手研修・岬塾（御子神　宇山　坂本　豊島　長嶋　）
  - 教科経営（御子神）
    - 国語（堀端）　社会（豊島）　算数（御子神）
    - 生活（武田）　理科（宇山）　音楽（長嶋＜川上＞）
    - 図工（武田）　体育（宇山）　家庭科（坂本）
    - 総合（御子神）　外国語（長嶋）　道徳（坂本）
  - 道徳教育（坂本）
  - 生徒指導（堀端）
    - 日常生活（堀端）
    - 長欠対策（堀端）
    - 教育相談コーディネーター（堀端・荒井）
  - 特別活動（堀端）
    - 学級活動（堀端）
      - 図書館教育（武田）
      - 安全指導（豊島）
      - 保健指導（荒井）
      - 食育教育（荒井）
      - 適応指導（各担任）
    - 児童会活動（宇山・堀端）
      - 代表委員会（御子神・堀端）
      - 委員会活動（宇山）
      - 地区児童会（武田・豊島）
      - 集会活動（堀端）
      - 岬っ子活動（御子神）
    - クラブ活動（宇山）
  - 学校行事（御子神）
    - 儀式的行事（御子神）
    - 学芸的行事（武田・坂本）
    - 健康安全行事（荒井・豊島）
    - 体育的行事（宇山・堀端）
    - 遠足・集団的行事（武田・長嶋）
    - 勤労・生産的行事（荒井・教頭）
  - 特別支援コーディネーター（坂本・津嶋）
  - 保健指導（荒井）
  - キャリア教育（御子神）
  - 人権・福祉教育（坂本）
  - 情報・視聴覚教育（宇山・豊島）― ICTコーディネーター（長嶋）
  - 外国語・国際教育（長嶋）
  - 環境・清掃教育（荒井）
  - セクハラ担当（荒井・教頭）
  - 個人情報保護管理（教頭・金木）
  - 服務規律担当（教頭・金木）
  - 記録担当（荒井・金木）
  - 館山市文化祭学芸展担当（坂本）
  - 海洋教育（武田・宇山）
- 総務（教頭）
  - 経理（教頭・金木）
    - 市・県費（金木）
      - 通学バス（金木）
      - ＰＴＡ（教頭）
      - 就学奨励費（金木・坂本）
      - 就学援助費（金木）
      - 学級費・教材費（金木）
    - 電　話（金木）
  - 事務（金木）
    - 文　書（教頭・金木）
      - 通学証明（金木）
      - 共済互助（金木）
      - 清　掃（荒井）
      - 視聴覚（宇山）
      - 教科書（金木・坂本）
      - 統計（長嶋・堀端）
    - 管理備品（教頭・金木）
    - 教材備品（金木・各担当）
    - 日本スポーツ振興センター（荒井）
    - 学　籍（坂本）
    - 給　食（荒井・金木）
    - ＰＴＡ（教頭）
    - ホームページ・ブログ（校長）
    - 学校メール配信（教頭）
  - 管理（教頭）
    - 施　設（教頭）
    - 防　災（教頭）
- 渉外（教頭）
  - 教育委員会（教頭）
  - ＰＴＡ（教頭）
  - 関係団体（教頭）
  - 臨時バス（教頭）
  - 地域連携（教頭・武田）

東小学校

明治７．４	西岬村立塩見小学校(宝蔵寺) 及び波左間小学校設置(光明寺)設置
39．１	塩見・波左間両校合併 東小学校と称す。
昭和29．５	館山市立東小学校と改称

西小学校

明治７．４	西岬村立伊戸小学校設置 （７月　円光寺に開設）
８．10	川名学区を分割，川名小学校設置
42．６	伊戸・川名両校合併 西小学校と称す。
昭和29．５	館山市立西小学校と改称
37．３	洲崎分校を廃し本校に統合

昭和57．４．１　館山市立東小学校と館山市立西小学校が統合
館山市立西岬小学校として開校
５．24　校章制定(吉村三芳先生)
６．11　校歌作詞作曲依頼(作詞 宋 左近先生　作曲 三善 晃先生)
58．２．13　校舎増築・園舎改築工事完成
２．27　開校記念祝賀式を挙行(この日を創立記念日とする)
59．８．２　講堂新築工事開始
３．10　講堂竣工祝賀式並びに学芸発表会
61．２．27　創立記念学習発表会　交通安全協会西岬支部へ感謝状贈呈
62．８．５　校門より児童昇降口まで舗装完了
11．19　校門付近花壇ブロック工事完了
平成元．８．３　本校児童３名人命救助で警察署より表彰される
11．１　本校ＰＴＡ市教育委員会より感謝状を受く
２．８　校庭周辺垣根補修(ＰＴＡ)
２．９．18　三旗掲揚塔設置
３．11．28　創立10周年記念式典を挙行　記念誌「にしの岬」発行
４．１．22　千葉県教育委員会より学校保健優良校として表彰される
７．16　プール内便所完成
５．11．29　地域学習用(ストック栽培)ハウス完成
６．８．25　千葉県教育研究奨励費交付
７．３．10　体育倉庫屋根の葺き替え
８．３．10　遊具施設　雲梯設置
４．１　千葉県教育委員会より「夢を育む教育推進指定地域」の指定をうける(二中学区８・９年度)
12．20　遊具施設　ジャングルジム設置(15周年記念事業)
９．４．１　千葉県環境部より「環境学習拠点校」の指定をうける(９・10年度)
12．24　三旗掲揚塔周辺花壇整備(ＰＴＡ)
10．10．６　花壇散水器設置
11．２．15　くだもの山整備(環境学習推進拠点校)
３　「総合的な学習」実践資料Ⅰ(環境教育編)まとめる
12．３　「総合的な学習」実践資料Ⅱまとめる
13．11．17　創立20周年記念式典を挙行　記念誌「にしの岬」発行
14．４．１　文部科学省より「学力向上フロンティアスクール」の指定を受ける(14～16年度)
17．４．１　千葉県社会福祉協議会より福祉教育推進校の指定を受ける(17～19年度)
21．４．１　千葉県教育委員会よりキャリア教育の推進校として指定を受ける(１年間)
23．12．３　創立30周年記念式典を挙行　記念誌「にしの岬」発行
24．１．26　キャリア教育優良学校文部科学大臣賞受賞
25．３．１　体育館ステージ幕改修(創立30周年記念)
26．１．31　西棟耐震改修工事完了
平28年度～平29年度　安房地区教育委員会連絡協議会より研究指定校に指定
28．９．27　海洋教育発表会（公開）
29．11．30　道徳教育公開研究会
令和元．３　体育館改修工事完了
4．3．16　創立40周年記念事業　記念誌「にしの岬」発行

館山市立房南小学校

所在地　館山市佐野２０７０
電　話　０４７０－２８－００５９
ＦＡＸ　０４７０－２８－２５６９

Ⅰ．学校教育目標

かしこく　なかよく　元気よく

Ⅱ．めざす子どもの姿

１．確かな学力が身に付いた子　　（かしこく）
　（１）基礎・基本が身に付いている。
　（２）学ぶ意欲がある。
　（３）自ら考え、よりよく問題解決（表現）する。
２．豊かな心をもった子　　（なかよく）
　（１）挨拶ができる。
　（２）認め、協力し合う。
　（３）家庭・地域を理解し、愛する。
３．心身のたくましい子　　（元気よく）
　（１）健康・安全に気を付ける。
　（２）外遊びをする。
　（３）めあてに向かってがんばる。

Ⅲ．本年度の重点

１．確かな学力が身に付いた子を育てる
　（１）主体的・対話的で深い学びを視点にした授業改善
　　・「思考し、表現する力を高めるための実践モデルプログラム」の活用
　（２）「主体的に学ぶ児童」を育むための研修
　　・講師を招聘しての一人一実践
　（３）新しい教育の推進
　　・タブレット端末の活用の推進
　　・ＩＣＴの授業での活用
２．豊かな心をもった子を育てる
　（１）家庭や地域を理解し、愛する子を育むための教育活動の実践
　（２）特別な支援を要する子への支援体制の構築
　（３）ハイパーＱＵの活用
　（４）いじめや不登校の予防・対応
３．心身のたくましい子を育てる
　（１）教科体育の更なる充実
　（２）運動する機会の更なる充実
　（３）危機回避能力の意図的・計画的な育成

Ⅳ．研修計画

１．研究主題　　主体的に学ぶ児童の育成

２．今年度の取り組み
　・主体的に学ぶ児童についての理論研修
　・授業研修「主体的に学ぶ児童の育成に向けた教材研究と実践（一人一実践、要請訪問）
　・日常の授業においての指導方針の確認（学習規律、板書、話の聞き方・話し方等）
　・授業における環境づくり

Ⅴ．日課時程

登　校	～　8:00	○下校　５校時の日　14:35 ６校時の日　15:20 木曜日　14:45 ※１年生　14:00 ※スクールバス・ＪＲバス ①14:55　②15:35 ○委員会活動（月１回月曜） ○クラブ活動（年６回月曜） ○代表委員会（月１回昼休み） ○職員打合せ（木曜）
健康観察・読書	8:00 ～　8:15	
朝の会	8:15 ～　8:25	
１校時	8:25 ～　9:10	
２校時	9:15 ～ 10:00	
業間休み	10:00 ～ 10:25	
３校時	10:25 ～ 11:10	
４校時	11:15 ～ 12:00	
給　食	12:00 ～ 12:40	
昼休み	12:40 ～ 13:10	
清　掃	13:10 ～ 13:25	木曜（清掃なし・特別日課）
５校時	13:30 ～ 14:15	13:00 ～ 13:45
６校時	14:20 ～ 15:05	13:50 ～ 14:35

Ⅵ．学級編制・担任

R5.5.1 現在

学年・学級	児童数			担任氏名
	男	女	計	
１　年	５	３	８	垣野　真純
２　年	１０	１２	２２	山中　雅代
３　年	７	７	１４	渡邊　琴乃
４　年	１０	９	１９	佐野　朋子
５　年	１０	８	１８	渡邉　綾介
６　年	６	１１	１７	中山 慎之介
ポピー（自閉症・情緒）	４	２	６	栗山　徹
ひまわり（知的）	５	３	８	小野寺 和希
合　計	５７	５５	１１２	

校長	桂　幸一
教頭	庄司　智和
教務主任	栗山　徹
専科・少人数指導	石崎 真由美
養護教諭	四日市 幸子
主事	鈴木 奈菜子
学習支援員	宮本 輝和子
学習支援員	加藤　佳子
学習支援員	鈴木 美奈子
事務補助員	鈴木　敦子

※ 初任研指導教員
松田　雅司
※ ことばの教室
須田 麻称美（館山小学校）
※ ＡＬＴ
Biatriz Espirits
※ ＩＣＴ支援員
山根　光晴
※ スクールカウンセラー
宮崎　祐里

令和5年度
館山市立房南小学校
校務分掌一覧

【参考】校務分掌の法的根拠
「館山市立小学校及び中学校管理規則」より

第7条　学校においては、調和のとれた学校運営が行われるためにふさわしい校務分掌の仕組みを整えるものとする。

第7条の2　校長は、法令及びこの規則の定めるところにより、所属職員に校務を分掌させる組織及び職員の分掌事項を定めなければならない。

学年経営（学級担任）

1年	2年	3年	4年	5年	6年	ひまわり	ポピー	専・少
垣野	山中	渡邊琴	佐野	渡邉綾	中山	小野寺	栗山	石崎

学習支援員	ICT支	SC	ことば	初任研
鈴木・宮本・加藤	山根	宮崎	須田（館山小）	松田

教科領域（栗山）

国語（書写）	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	道徳	学活	総合	外国語
◎小野寺 石崎	◎栗山 佐野	◎垣野 山中	◎石崎 （教頭）	◎垣野 山中	◎佐野 小野寺	◎山中 石崎	◎中山 石崎	◎中山 渡邉綾	◎小野寺 中山	◎渡邉琴 垣野	◎渡邉綾 渡邊琴	◎石崎 渡邊琴

教育課程検討委員会（◎栗山・佐野・山中）

- 学力向上推進委員会（市学力向上プロジェクト）　◎佐野・山中・小野寺
- 体力向上推進委員会　◎中山・渡邉綾・四日市
- 福祉・交流学習　◎栗山（市特支学級）〇垣野（こども園）・渡邊琴、佐野（安房特）・渡邉綾（さざなみ）・山中（老人会）
- 外国語活動　◎石崎・渡邉琴
- キャリア教育　◎中山・渡邉綾

特別活動（◎垣野・渡邉綾）

- 学校行事
  （儀式）栗山・佐野
  （体育）中山・渡邉綾
  （宿泊・遠足）渡邉綾・垣野
  （文化）石崎・佐野
  ※学芸展・音楽会
- 児童会活動　◎垣野　渡邉綾
  - 地区担当　◎栗山　※地区児童会は実施しない。

富崎（相浜・布良）	垣野	犬石	佐野・渡邊琴
竜岡・松岡 中里・大神宮	石崎・栗山	藤原・洲宮・布沼 茂名・谷藤原	小野寺 渡邉綾
佐野・佐野西	中山・山中	学区外	

※竜岡・松岡・茂名・谷藤原は在籍児童なし。

- 代表委員会　◎垣野・渡邉綾　学級代表
  - 委員会活動　◎渡邉綾　垣野

プロジェクト委	◎垣野・渡邉綾
広報委	◎佐野
体育委	◎中山
図書委	◎石崎・小野寺
健康委	◎四日市
美化委	◎山中・渡邊琴

※募金活動持ち回り
R5・緑の羽（美化委員会）
・赤い羽（健康委員会）

  - 縦割り班活動　◎垣野・渡邉綾
- 学級活動　◎渡邊琴　垣野
- クラブ活動　◎渡邊琴・中山
  ※5月末に設置クラブ・担当等決定

教務（小中一貫コーディネーター）

◎栗山（主任）
佐野（副主任）

職員会議
- 学校長
- 教頭
- 企画委員会
  校長（桂）
  教頭（庄司）
  教務（栗山）
  副教務（佐野）
  ※提案者

安全指導　◎山中・小野寺

道徳指導　◎小野寺（道徳教育推進教師）

- 道徳教育推進委員会　◎小野寺・山中

生徒指導　◎渡邉綾（生徒指導主任）・佐野

- 生徒指導委員会　◎渡邉綾・全職員
- 長欠対策委員会　◎石崎・栗山・四日市
- 教育相談委員会　◎渡邉綾・四日市
- いじめ対策委員会　◎渡邉綾
  - 相談窓口　◎四日市・山中

人権教育　◎山中・渡邊琴

特別支援教育　◎栗山（特別支援教育ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ）　小野寺

- 校内教育支援委員会　◎栗山・小野寺・担任
- ことばの教室　◎小野寺・栗山

学校図書館教育　◎石崎・小野寺

健康教育　◎石崎（保健主事）

- 健康教育推進委員会　◎四日市・石崎・中山
- 食育教育推進委員会　◎石崎・四日市
  - 給食指導　◎石崎（指導）・四日市（事務関係）

視聴覚・情報教育・GIGA関係　◎小野寺・中山・鈴木奈

環境教育　◎渡邉綾・石崎（掲示）

清掃指導　◎中山（指導）・石崎（用具・校内美化）

研修　◎佐野

- 研究推進委員会　◎佐野（研究主任）　山中（副主任）　小野寺
  - 校内研修　◎佐野・山中・小野寺
  - 若手研修　◎中山・小野寺・渡邉綾・渡邊琴

モラールアップ委員会　◎四日市・教頭

管理　教頭

施設管理　教頭（防災管理者）　山中（安全点検）

※体育施設等責任者は，中学校体育主任

職員室・印刷室・校長室	教頭・鈴木奈・校長	教材室	山中・垣野
教室棟	栗山・渡邉綾	光熱・水道	教頭・四日市・鈴木奈
図書コーナー	石崎・小野寺	備品・物品	鈴木奈・教頭
体育館・準備室・運動場	中山・渡邉綾	学校園（1・2年教室前）	渡邊琴・（教頭）
※体育施設・プール	中山・渡邉綾	トイレ・流し・足洗い場	四日市
こども広場	山中・栗山	職員トイレ	鈴木敦・四日市
※倉庫	鈴木奈・教頭・鈴木敦	※ゴミステーション	鈴木敦・教頭
給湯室	鈴木敦・鈴木奈	ストーブ・加湿器	山中・小野寺
		机・いす	渡邉綾・栗山

健康管理　四日市（衛生管理者）

- 水道・プール水質検査　四日市

庶務文書管理　鈴木奈・教頭

一般文書	鈴木奈	学校沿革史・学事報告	校長
服務関係	鈴木奈	指導要録・教材	◎山中・佐野
備品・施設台帳	鈴木奈	転出入関係	◎山中・佐野・（教頭）
教科書事務	石崎・鈴木奈	事務文書全般	鈴木奈・教頭
福利厚生	鈴木奈	記録用写真	四日市・校長・教頭
出席統計	◎石崎・栗山	児童名簿	◎栗山＋全担任
就学援助	鈴木奈	給食日常点検表	石崎
特学就学援助	◎小野寺・栗山	給食事務	四日市
スポ振興センター	四日市	総セ研修（ASTRA）	◎教頭・鈴木奈
学校要覧	教頭	応募	◎山中（図工）・小野寺（国語）

会計関係　鈴木奈

県会計	鈴木奈	市会計	鈴木奈	PTA会計	教頭
給食会計	四日市	職員会計	石崎	学年会計	担任・鈴木奈

渉外　教頭

- ＰＴＡ　教頭（栗山）

厚生部	中山・渡邉綾・渡邊琴	育成部	山中・小野寺
広報部	佐野・四日市	研修部	栗山・垣野・石崎

- 開かれた学校推進　校長・教頭・教務
  - 地域ボランティア　教頭
    - 読み聞かせ　◎垣野・山中
  - 社会教育　教頭
    - 放課後子ども教室　教頭
    - 学童クラブ　教頭
  - 地域安全対策　教頭・山中
    - 学警連　教頭
    - JRバス・スクールバス　教頭
  - 学校施設開放　教頭
    - 家庭教育学級　教頭・PTA研修部
  - 学校・学年だより等　教頭・担任
  - 情報管理者　教頭
    - ホームページ　◎校長・教頭
    - まちコミメール　◎教頭・栗山
- 各種関係機関　教頭

福利厚生　鈴木奈・石崎

- 尚友会　◎石崎・四日市・季節当番
- 不祥事防止対策窓口（セクハラ相談員）　◎四日市・山中

Ⅷ．学校の沿革

平成２９年　４月　　・神戸小学校・富崎小学校が統合し、開校
　　・小中一貫校「房南学園」開校（房南小学校及び房南中学校）
平成３１年　４月　　・特別支援学級（知的）を１学級増設し、２学級とする

【旧神戸小学校の主な沿革】

明治　７年　４月　　・布沼小学校、犬石小学校、佐野小学校の３小学校設置
明治１２年１０月　　・布沼小学校を藤原小学校と改称
明治２０年　４月　　・犬石小学校を大成尋常小学校と改称
明治２０年　５月　　・藤原小学校校舎改築により洲宮尋常小学校と改称
明治２２年１０月　　・大成尋常小学校を現在地に移転、校舎を新築し、佐野小学校を統合
大正　２年　４月　　・大成尋常小学校を廃し、神戸村尋常高等小学校を設立し、洲宮分校を置く
昭和１６年　４月　　・神戸村立神戸国民学校と改称
昭和２２年　５月　　・神戸村立神戸小学校と改称
昭和２９年　５月　　・町村合併により館山市立神戸小学校と改称
昭和３６年　３月　　・洲宮分校を本校に統合
平成２９年　３月　　・閉校

【旧富崎小学校の主な沿革】

明治　７年　１月　　・布良村龍樹院・相浜仮校舎にて開校
明治２０年　７月　　・布良・相浜両校を統合し布良尋常小学校と改称
明治２２年　５月　　・富崎村立富崎小学校と改称
昭和１６年　４月　　・富崎村立富崎国民学校と改称
昭和２２年　４月　　・富崎村立富崎小学校と改称
昭和２９年　５月　　・町村合併により館山市立富崎小学校と改称
平成２４年　４月　　・休校
平成２９年　３月　　・閉校

Ⅸ．学区の特色

本校は、神戸地区と富崎地区に区分される。

神戸地区の主産業は農業で、水田を利用しての稲作と花、レタスの栽培が盛んである。豊かな自然に恵まれ、安房神社に隣接する千葉県立野鳥の森は「森林浴の森１００選」に選ばれ、平砂浦海岸の辺りは「日本の道１００選」にも選ばれ、美しい景色が続いている。

富崎地区は、相浜・布良の２つの漁港をもち、昔から漁業を中心に栄えてきた。明治時代はマグロの延縄漁が盛んで、漁師により歌い継がれている「安房節」は、富崎の漁業の歴史を伝えてくれている。また、明治を代表する洋画家・青木繁のゆかりの地としても名高い。

学区は広く、面積は２０．２５平方キロメートルで、市全体の１８％を占めている。最長通学距離は約３．６Ｋｍであり、布沼・洲宮方面の児童はＪＲバスを、大神宮・富崎方面の児童は、房南小開校と同時に導入したスクールバスを利用し、通学している。

学区内には、県立安房特別支援学校、東京都大田区立館山さざなみ学校、児童養護施設「ひかりの子学園」があり、交流もさかんである。また、地区住民は学校に対して非常に協力的であり、ＰＴＡ活動も活発に行われている。

館山市立神余小学校

所在地　館山市神余 1363
電　話　0470-28-0065
ＦＡＸ　0470-28-2609

1　教育目標

～小さな学校で，大きな夢を育む～
大志を胸に　やさしく・かしこく・たくましく生きる神余っ子の育成

目指す子ども像

自分も友達も大切にできる子（豊かな心）
意欲をもって活き活き学ぶ子（確かな学力）
健康で丈夫な体を持つ子（健やかな体）
夢の実現に力強く挑戦する子（努力を続ける気力）

目指す学校像

家庭･地域から信頼され応援してもらえる学校
安全で安心して過ごせる学校
明るく元気な挨拶が響く学校

目指す教師像

子どもの良さに気づき，その良さを発信できる教師
明るく活力のある教師
高いプロ意識を持ち，授業改善・行事改革に励む教師

2　経営方針

(1)　生徒指導の機能を生かした教育活動の展開（認める・褒める・励ます　そして活かす）
(2)　カリキュラム・マネジメントの確立
(3)　社会に開かれた教育課程の実現
(4)　『主体的・対話的で深い学び』の追求
(5)　キャリア教育の推進
(6)　地域とともに歩む学校作りの推進
(7)　安心安全で信頼される学校作りの推進

3　本年度の具体的方策

(1)　道徳の時間を中心とした心の教育の充実（豊かな心）

・道徳の時間の充実（道徳的思考と話し合い学習・道徳的実践力の育成）
・地域読み聞かせボランティアの活用（年間１７～２０名）
・いじめ防止指導対応力の向上
・自他の命の尊厳を理解する場面設定と指導
・職員の組織実践機動力により防災における自助，共助，協働ができる子どもの育成

(2)　基礎・基本の定着とわかる授業の展開（確かな学力）

・基本の定着と子どもの状況や個に応じた指導の工夫（学校・家庭の共通認識と合意形成）
・電子黒板の有効利用と学習効果に結びつく内容の充実
・GIGA スクール構想の有効的活用方法の探求
・読書活動の充実
・近隣校との交流学習，交流活動の実施と情報の活用

(3)　**家庭との連携による食育・体育の推進（健やかな体）**

・正課体育１単位時間内に２教材を取り入れた運動の計画的・継続実践
・健康マラソンを実施し，持久力の向上を図る。
・全校給食の実践と食育指導推進の充実（マナー，偏食）
・食育指導や学校医による歯みがき指導，検診結果による家庭への通知と治療勧告

(4)　**地域と連携した体験活動の充実（努力を続ける気力）**

・キャリア教育の推進と体験的学習の重視
・地域の良さを理解できる学習体験活動の継続と更なる充実
（ホタル観賞会，鞨鼓舞（郷土芸能）等の教育資材からの学び）
・地域や神余子育て実践グループとの連携とサポート
・家庭，地域，関係機関と連携した安全安心な環境の充実

4　研究計画

(1)　研究主題　　自分の思いをもち，表現する児童の育成について

(2)　研究のねらい

題材について自分の思いを見つめ，調べたことや分かったことをまとめ，表現できるための指導のあり方を実践を通して明らかにする。

・自分の思いを表現させる手立て
・表現したい，伝えたくなる題材の選択
・教育事務所の指導主事を要請し，一人一実践授業研究

5　日課時程

【月～金　午前】

○職員出勤・児童登校	8:00
○全校朝の会	8:00～ 8:15
○学級朝の会	8:15～ 8:25
○１校時	8:25～ 9:10
○２校時	9:20～10:05
○業間活動	10:05～10:20
○３校時	10:20～11:05
○４校時	11:15～12:00
○給食指導	12:00～12:35

【月・木　午後】

○５校時	13:10～13:55
○帰りの会	13:55～14:10
○６校時	14:15～15:00

【火・水・金　午後】

○清掃指導	13:10～13:20
○チャレンジタイム	13:25～13:40
○５校時	13:40～14:25
○帰りの会	14:25～14:45
○６校時	14:45～15:30

○最終下校　　16:20

6　学級編成・担任等　　(令和５年５月１日現在)

学年	児童数			担　任　名	主任教科等
	男	女	計		
１年	3	0	3	神作　奈緒子	国語・生活・道徳
２年	0	3	3		
３年	1	1	2	塚本　真諭子	音楽・家庭科・理科
４年	0	1	1		
５年	1	1	2	庄司　喬允	体育
６年	3	2	5		
計	8	8	16		

校　　長	近田　智美
教　　頭	吉田　　香
教務主任	安田　隆光
研究主任	神作奈緒子
生徒指導主任	安田　隆光
保健主事	秋山　良子
道徳教育推進教師	神作奈緒子
養護教諭	秋山　良子
副　主　査	正木　清和
事務補助員	鈴木　誠一

7 令和5年度　学校組織運営一覧

館山市立神余小学校　　R5.4.3

学校組織マネジメント
校長（近田）
教頭（吉田）
副主査（正木）

教務会
各委員会

職員会議

企画・教務会	校長	◎教頭	教務(安田)	副教務（神作）	モラールアップ委員会含む			
研究推進委員会	校長	教頭	安田	◎神作	〇塚本	学力向上推進委員会含む		
生徒指導適応委員会	校長	教頭	◎安田	秋山	校内いじめ防止対策委員会含む			
ICT推進員会	校長	教頭	〇安田	◎塚本				
教育支援委員会	校長	教頭	◎庄司	〇秋山				
学校保健委員会	校長	教頭	◎庄司	〇秋山	体力向上委員会含む			
学校評議委員会	校長	教頭	中間正一郎	加藤和江				
学校評価委員会	校長	教頭	中間正一郎	加藤和江	宇山弘道	PTA会長	PTA副会長	
相談窓口	秋山	教頭						

教育課程（教務主任　安田）

互いに学ぶ（確かな学力）

学年・学級経営【安田】	1.2年	3.4年	5.6年			
	神作	塚本	庄司			
教科学習指導【安田】	国語（読書指導）	社会	算数	理科	生活	音楽
	神作	庄司	安田	塚本	神作	塚本
	図工	家庭	体育	道徳	総合	外国語
	庄司	塚本	庄司	神作	安田	安田
確かな学力【塚本】	チャレンジタイム	朝読書	特別支援	学習環境・掲示	道徳教育推進教師	研究・研修
	塚本	神作	庄司	安田	神作	神作

助け合う・夢に向かう（豊かな心）

豊かな心【安田】	生徒適応指導	長欠統計	教育相談	特別支援	就学指導			
	安田	塚本	安田	庄司	庄司			
	人権・福祉	図書館	国際理解	キャリア	情報・視聴覚			
	神作	神作	安田	安田	塚本			
豊かな活動【塚本】	学級活動	児童会活動		学校行事				
		児童会	クラブ	儀式	学芸・芸術	健康安全・体育	遠足・集団宿泊	勤労生産・奉仕
	塚本	庄司	塚本	安田	庄司・塚本	庄司	庄司・塚本	秋山

身体をきたえる（健やかな身体）

体力向上【庄司】	健康生活	保健	給食	食育	清掃指導
	秋山	秋山	秋山	秋山	秋山
	体力作り	体育的行事			
	庄司	体操	水泳	陸上	一輪車
		塚本	安田	庄司	神作

開かれた学校（地域と歩む）

安全・安心	安全指導	安全点検	避難訓練	交通安全	教職員危機管理	衛生推進
	安田	安田	安田	安田	教頭	秋山
地域との連携	学校便り	HP・ブログ	学校評価	学校参観	学校支援ボランティア	PTA活動
	校長	塚本・校長	教頭	教頭	教頭	教頭

庶務（教頭）

備品【教頭】	共通	教材教具	備品台帳	職員図書	児童図書	保健関係	給食関係	校具	
	教頭	正木・教科主任	正木・教科主任	神作	神作	秋山	秋山	教頭	
施設【教頭】	昇降口	校長室・職員室	保健室	更衣室	職員トイレ	室内階段	ポンプ室	校舎倉庫	給食準備室
	教頭	正木	秋山	正木・秋山	秋山	秋山	教頭	教頭	秋山
	A教室	B教室	C教室	D教室	E教室	F教室	ロッカールーム	1階トイレ	
	神作	神作	安田	庄司	安田	塚本	神作	秋山	
	パソコン室	図書室	家庭科室	音楽室	理科室	2階資料室	2階トイレ	清掃用具	2Fピロティ
	塚本	神作	塚本	塚本	塚本	秋山	秋山	秋山	秋山
	プール	講堂	校庭（遊具）	花壇	外倉庫	防火施設	浄化槽		
	庄司	庄司	庄司	各担任	教頭	教頭	教頭		
整備【教頭】	落とし物	清掃用具	営繕要求	環境営繕	花壇	行事記録・ポスター等掲示			
	秋山	秋山	教頭	教頭（鈴木）	教頭（鈴木）	秋山			
給食【秋山】	管理	配膳補助							
	校長	秋山（鈴木）							
事務【正木】	事務	沿革史	文書・名簿・情報管理	学級編制	指導要録	教科書	就学援助	特別支援奨励費	
		教頭	教頭・正木	正木	安田	安田・正木	正木	正木	
		図書台帳	服務	転出入	渉外	応募	募金	貸与	消耗品
		神作	教頭・正木	安田・正木	教頭・正木	庄司・神作	庄司	正木・教頭	正木
	経理	給与	旅費	図書	市会計備品	給食費	※名札		
		正木	正木	神作	正木	秋山	PTAより贈呈		
		振興センター	職員会計	徴収金	PTA会計	振興会会計			
		秋山	幹事	正木・担任	教頭	教頭			
	渉外	市振興会	学警連	民生委員	地域	PTA			
		教頭	安田	校長	教頭	教頭			

８ 沿 革

Ｍ	7．	2．		神余村安楽院を仮校舎として設立願いを提出　　同年3月許可
	7．	4．	30	神余小学校開校式を実施
	9．	1．		児童通学の便をはかって、自性院に文教場を設置
	10．	3．	15	神余村3475番地（山下）新校舎落成
	25．	7．	18	豊房村神余3468番地を買い受け、学校敷地とする
	26．	3．	10	新校舎落成
	40．	5．	4	高等小学校併置認可　　同25日開設
	41．	3．	31	高等科廃止　　4月から尋常5年6年を設置
Ｔ	12．	9．	1	大地震で校舎全壊　　バラック1棟と松尾寺庫裡を借用し授業を行う
	13．	3．	14	神余１３６４の１，３の3筆を買収（現校地）し、新校舎建設（教室４、付属建物１）
	13．	10．	5	新校舎竣工（教室４、付属建物１）
Ｓ	10．	4．	1	高等科設置　神余尋常高等小学校と改称
	11．	1．	1	講堂落成
	16．	4．	1	神余国民学校と改称
	22．	4．	1	豊房村立神余小学校と改称
	22．	12．	10	神余小中PTA結成
	29．	5．	3	館山市立神余小学校と改称
	42．	9．	22	校歌制定　　歴代校長・PTA会長写真掲載式
	43．	12．	1	神余百年史刊行
	49．	9．	24	開校百周年記念式典挙行
	53．	6．	15	遊具「三角塔」完成　　一輪車購入　　市体力づくり研究指定校
	54．	9．	28	県学校保健優良校　優秀賞受賞（体力づくり・健康指導）
	55．	1．	24	全国教育研究会提案発表（地域と結ぶ体力づくり）
	55．	4．	1	神余中学校閉校にともない小学校独立校舎としてスタート
	58．	10．	12	へき地・小規模校教育研究講座会場校（公開研究会）
Ｈ	6．	4．	1	県から福祉教育推進校に指定される（3年間）
	8．	4．	1	二中学区５校が県から「夢を育む教育推進地域」に指定される（２年間）
	9．	10．	24	教育用コンピュータ設置
	12．	12．	25	インターネット接続機器設置
	13．	1．	24	テレビ電話機器設置
	13．	4．	1	県から「夢を育む教育推進地域」に指定される
	13．	5．	26	旧校舎とのお別れ会開催（関係者　約４５０名出席）
	14．	3．	23	新校舎竣工式・新校舎竣工祝賀会開催（関係者　約５８０名出席）
	14．	4．	1	地教連から「基礎学力を育む推進指定校」の指定を受ける（２年間）
	14．	11．	22	全国公開研究会開催（参加者　約３７０名）
	15．	4．	1	文部科学省から「学力向上フロンティア事業推進校」の指定を受ける(2年間)
	15．	4．	1	千葉県スモールスクール振興会から「スモールスクール研究指定校」を受ける
	15．	6．	6	プール改修（塗装及び水深調整）
	15．	6．	12	文教施設協会から「公立学校優良施設表彰」を受賞
	15．	7．	12	プール更衣室内装・床を改修
	15．	9．	19	J-KIDS主催・第１回小学校HP大賞「千葉県優良校」を受賞
	15．	10．	23	公開研究会開催（参加者　約２１０名）
	16．	11．	1	千葉県教育委員会から教育功労者(団体の部）表彰を受賞（記念碑の設置）
	16．	12．	3	二中学区学力フロンティア公開研究会を開催
	18．	10．	21	千葉県学習フェスティバルにて一輪車パレードを披露
	22．	11．	24	県スモールスクール研究部会指定の授業公開（参加者　約５０名）
	24．	3．	6	新校舎竣工10周年記念式典挙行（参加者　約150名　記念品：校章校歌レリーフ）
	25．	3．	13	一部グラウンド整備完了
	27．	3．	9	校名看板新調設置（戸波　百合恵　氏書）
	29．	3．	17	プール配管工事　修繕完了
	31．	1．	4	猪防護柵設置（設置－PTA）
Ｒ	2．	9．	9	校舎屋根修復完了
	4．	4．	10	投擲板改修完了
	4．	7．	1	校旗完成
	5．	3．	12	校舎竣工２０周年感謝祭（PTA）

館 山 市 立 豊 房 小 学 校

所在地　館山市大戸266－2
電　話　0470－22－0950
ＦＡＸ　0470－24－2167

１　学校教育目標

めざす学校像

◎ 夢や願いを実現できる学校
○ 教師が自分の個性を発揮し，一丸となって取り組む学校「チームとよふさ」
○ 元気な挨拶が響き，笑顔あふれる学校
○ 地域と信頼関係で結ばれた開かれた学校
○ 安全で整備された清潔な学校

学校教育目標

—「とよふさの子」の育成—

と　友達を大切にする子
よ　よく考える子
ふ　ふるさと豊房を愛する子
さ　最後までがんばる子

めざす教師像

◎教育に情熱を傾け常に向上する教師
○力量向上に努め，指導の手立てを幅広くもつ教師
○失敗を怖れずチャレンジし，お互いに高め合う教師
○学級経営を中心に据えて，個と集団を育てられる教師
○一人一人の違いや個性を認め，良さを引き出し伸ばせる教師
○経営に参画し，最善の方法・環境を考えられる教師

めざす子ども像

◎友達を大切にする子
○相手の気持ちを考えて行動できる子
○お互いの良さを認め合い，助け合える子

◎よく考える子
○自分の考えを持って，話し合う子
○自ら課題を発見し，よりよく問題を解決できる子

◎ふるさと豊房を愛する子
○豊房の自然・文化・人と進んでかかわる子
○豊房のよさを発見できる子

◎最後までがんばる子
○目標に向かって進んでがんばる子
○健康に気をつけ，ねばり強くやりぬく子

２　学校経営上の重点目標

(1) 主体的，対話的な深い学びの視点に立った授業改善を図る。
(2) 本校児童の実態に即した教育活動を展開し，指導実践の共有を図る。
(3) ICT機器の適切な管理及び効果的な活用方法の探究を進める。
(4) 家庭・地域との連携を深め，対話と共育の充実を図る。
(5) 安全・安心な学校づくりを推進する。
(6) 働きやすい職場環境の整備及び業務の効率化を図る。
(7) 教育公務員としての信頼の獲得を図る。

３　本年度指導の重点

(1) 学力向上

①「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善　②電子黒板，タブレットの活用研究
③読書活動の充実，読む力の育成　④「学習習慣チェック」による意識づけと個に応じた家庭学習の指導
⑤歴史副読本「さとみ物語」と館山市出前講座の活用　⑥児童個々の特性に応じた支援体制の確立

(2) 生徒指導

①認め合い，支え合い，鍛え合える学級集団づくり　②元気なあいさつの励行
③時間を守る子　④Hyper-QUを活用した学級経営改善

(3) 業務改善 （働きやすい職場環境の構築）

①校務の焦点化・効率化　②新しい時代に即した諸計画及び体制の見直し
③議題の焦点化により効率的な会議の開催　④規律遵守，不祥事根絶

(4) 地域連携

①地域の自然・文化・人材を教材とする学習活動　②外部講師の積極活用
③PTA活動の充実

(5) 体力向上

①正課体育で「組み合わせ単元」の実施　②ゆうゆうタイム運動の効果的な実施
③外部講師による指導（保健面）

(6) 安全・安心な学校づくり

①安全点検の定期実施　②年4回の避難訓練とワンポイント訓練の実施と見直し
③保護者への素早く確実な連絡

４　研究計画

(1) 研究主題

自分の考えを表現できる子の育成

(2) 研究目標

各教科の指導を通して習得した基礎的・基本的な知識・技能を活用して，相互に考えを伝え合い，思考を深めたりまとめたりしながら課題解決ができる児童の育成を目指し，教育目標の具現化を図る。

(3) 研究内容

・教科は指定せず，下学年グループと上学年グループに分かれ，研究主題に沿って授業実践を行う。
・一人一実践を行い，指導案づくりから指導主事を講師として指導を受ける。
・授業のまとめや振り返りの活動を充実させ，自分の言葉でまとめを書けるようにする。

５　日課時程

※ 火・水・金曜の時程。月・木曜日は別時程で運用する。

8・00	8・10	8・20	8・25	9・10	9・15	10・00	10・20	10・25	11・10	11・15	12・00	12・30	13・05	13・22	13・25	14・10	14・25	15・10	15・15
朝の会	朝学習・朝読書	第1校時	休憩	第2校時	ゆうゆうタイム	第3校時	休憩	第4校時	給食指導	昼休み	清掃指導	第5校時	帰りの会	第6校時	下校				

６ 学級編成と職員構成

R5.4.1現在

担当	児童数 男	児童数 女	児童数 計	職員氏名	主な校務分掌	担当	職員氏名	備考
校長				佐野　清	校務全般	養護教諭	今敷　晃子	学校保健
教頭				川﨑　孝浩	庶務・渉外・PTA	通級指導教室	髙橋　洋子	水・金曜勤務
1年	5	3	8	大山　密	安全主任	副主査	宮本　佳織	学校事務
2年	3	2	5	加藤　枝里	研究主任	事務補助員	村田　和代	学校用務
3年	3	3	6			学習支援員	上野　さとみ	月～金曜勤務
4年	4	0	4	中川　大珠	体育主任	ALT	ベアトリズ・エスピリッツ	外国語活動補助
5年・教務	2	6	8	若槻　篤志	教務主任	ICT	前川　美穂	ICT活用補助
6年	5	7	12	鈴木　里奈	副教務主任	SC	岸波　朱美	月1回勤務
ひまわり(知)	6	0	6	松田　千夏	特コ			
なのはな(知)	1	2	3	笹子　純	特別支援			
たんぽぽ(情)	1	0	1	星野　純奈	特コ・教育相談			

令和５年度　運営組織・校務分掌　　館山市立豊房小学校

教務主任	若槻　篤志	副教務	鈴木　里奈
研究主任	加藤　枝里		
学力向上コデ	加藤　枝里		
生徒指導主任	鈴木　里奈		
保健主事	鈴木　里奈		
衛生推進教師	今敷　晃子		
安全主任	大山　密		
道徳教育推進	笹子　純		
体育主任	中川　大珠		
国際教育	大山　密		
情報教育担当	中川　大珠		
給食主任	今敷　晃子		

委員会組織		
校長・教頭・教務主任・副教務	企画委員	宮本
	研究推進 小中学力向上	加藤
	健康推進 （保・体）	今敷・中川
	指導支援	松田・笹子 星野・今敷
	校内いじめ防止対策委員会	今敷
	道徳教育推進	笹子

校長 ― 教頭 ― 職員会議

- 教務（若槻）
  - 教科・道徳等（若槻・笹子）
    - 国語（星野）
    - 社会（加藤）
    - 算数（鈴木）
    - 理科（若槻）
    - 音楽（松田）
    - 図工（笹子）
    - 家庭（鈴木）
    - 体育（中川）
    - 生活（大山）
    - 道徳（笹子）
    - 総合（加藤）
    - 外国語活動（大山・中川）
    - 外国語（大山・鈴木）
  - 特別支援教育（松田・笹子・星野）
    - コーディネーター（松田・星野・川崎）
  - 各種指導（若槻）
    - 学習支援（若槻）
    - 情報教育（中川）
    - 福祉教育（松田）
    - 幼小関連教育（大山）
    - 人権教育（笹子）
    - キャリア教育（若槻）―生涯学習（若槻）
  - 生徒指導（鈴木）
    - 教育相談コーディネーター（星野）――長欠対策（鈴木）
  - 道徳教育推進（笹子）
  - 特別活動（鈴木・若槻）
    - 児童会（鈴木・松田）
      - 代表委員会（鈴木・松田）―縦割り活動（大山・鈴木・星野）
      - 委員会活動（鈴木）
        - 運営（鈴木・松田）
        - 図書（大山・星野）
        - 体育（中川）
        - 栽培（笹子・加藤）
        - 保健（今敷）
        - 放送（若槻）
    - 学級活動（鈴木）
      - 安全指導（大山）――集団下校・移動交番（大山）
      - 図書指導（大山）
      - 保健指導（今敷・鈴木）
        - 給食・食育指導（松田・今敷）
        - 清掃指導（星野・今敷）
    - 学校行事（若槻）
      - 儀式的行事（若槻）
      - 体育的行事（中川・大山）
      - 学芸的行事（松田・星野）―作品応募
        - 国語（星野）
        - 書写（笹子）
        - 理科（若槻）
        - 図工（笹子）
        - 家庭科（鈴木）
      - 勤労生産・学校田関係
        - 鈴木（田植え）若槻（収穫祭）中川（稲刈り）
      - 健康安全的行事（鈴木・今敷）
- 研究・研修（加藤）

校　長	佐野　清	
教　頭	川崎　孝浩	
教務主任	若槻　篤志	
1　年	大山　密	
2・3年	加藤　枝里	
4　年	中川　大珠	
5　年	若槻　篤志	
6　年	鈴木　里奈	
ひまわり	松田　千夏	
なのはな	笹子　純	
たんぽぽ	星野　純奈	
養護教諭	今敷　晃子	
副主査	宮本　佳織	
事務補助員	村田　和代	
学習支援	上野さとみ	
ＡＬＴ	ベアトリズ・エスピリッツ	
S.C.	岸波　朱美	

コロナウイルス感染症対策本部	
校　長	佐野　清
教　頭	川崎　孝浩
教　務	若槻　篤志
養護教諭	今敷　晃子
副主査	宮本　佳織

- 庶務（川崎）
  - 文書（宮本）
    - 公文書・服務・法定表簿・統計（宮本・川崎）
    - 学籍・要録・転出入（鈴木・宮本）―在籍統計（宮本）――出席統計（松田）
    - 教科書（大山・宮本）
  - 経理（宮本）
    - 県・市会計・福利厚生（宮本）
    - 特支就学奨励費（松田・笹子・星野・宮本）
    - 要・準要保護（宮本）
      - 学級費（学担・宮本）
      - 教材費・積立金（宮本・学担）
      - 給食費（今敷）
      - スポーツ振興センター（今敷）
      - 電話（宮本）
  - 備品管理（宮本）
    - 管理備品（宮本・川崎）―教材備品（各教科主任）―ストーブ・扇風機（若槻）
  - 施設設備管理（川崎）
    - 電気・ガス・上下水道・浄化槽（川崎）――機械室・リフト・耐火書庫（川崎）
    - 校庭（中川）
    - 学校田（川崎）
    - PCルーム（中川）
    - 体育館（中川）
    - 理科室（笹子）
    - 家庭科室（鈴木）
      - 外体育倉庫・固定施設遊具（若槻・川崎）
      - 学級園・畑（笹子）
      - 図書室（大山）
      - プール（中川）
      - 図工室（若槻）
      - 給食配膳室（村田）
        - 放送室（宮本・若槻）
        - チャイム（宮本・若槻）
        - 西倉庫（加藤）
        - 音楽室（松田）
        - 給湯・更衣室（宮本・村田）
    - 校長室・職員室・資料室（川崎・宮本・村田）―写真記録・廊下掲示（今敷・星野）
    - 保健室・トイレ（今敷）―飲料水・プール水質（今敷）―花等環境（村田・宮本・今敷）
    - 安全点検（大山）―営繕（川崎）―旧学童倉庫（若槻）
  - ＰＴＡ（川崎）
    - 顧問（校長）
    - 事務局（川崎）
    - 会計（川崎）
      - 教養部（大山・松田）１・２年
      - スポーツ部（加藤・宮本）３年
      - ライス部（中川・若槻・笹子・川崎）４・５年
      - 広報部（鈴木・星野・今敷）６年
  - 渉外（川崎）
    - 各種団体（川崎）
    - セクハラ・各種相談（今敷・松田）
    - スクールバス（大山）

8　沿革

明	40．	7	山荻尋常小学校と大戸尋常小学校が合併し，豊房小学校と称する。
		9	高等科を設置し，豊房尋常高等小学校となる。
	43．	7	新校舎完成
大	6．	10	台風により校舎傾き，11月復旧工事を行う。
	12．	9	関東大震災のため校舎がほとんど倒れ，南条八幡神社にて野外授業を行う。
	13．	2	校舎2棟仮建築成る。
	14．	1	火災により校舎及び諸設備消失。直ちに校地を拡張し校舎を復旧する。
昭	16．	4	豊房村立豊房国民学校と称する。
	22．	4	豊房村立豊房小学校と称する。
	23．	7	学校給食開始
	29．	5	館山市と合併し，館山市立豊房小学校となる。豊房小学校PTA結成。
	45．	2	学校給食はセンター方式となる。
	46．	9	旧校舎をとりこわし，鉄筋2階建新校舎の建設工事始まる。
	47．	4	畑小学校・豊房小学校の形式統合成り，9月に実質統合する。
		9	新校舎完成し，畑校舎は廃校となる。
	48．	3	体育館及び校内施設完成
		10	青少年赤十字に加入，入団式挙行
	52．	12	JRC公開研究会
	55．	3	プール・体育館・運動場を豊房中学校から移管。豊房小学校専用となる。
	56．	10	体育館付設更衣室及び便所完成
	57．	1	腕白広場完成
	58．	8	運動場へU字溝設置（65m）
	59．	3	体育館水銀灯3基新設
	62．	8	足洗い場，校門より校舎の舗装道路完成
	63．	11	安房市町村教育委員会連絡協議会・館山市教育委員会指定（昭和62～63年度） 道徳教育公開研究会
平	元．	12	2年教室東土間にアルミサッシ窓設置
	2．	8	本館女子便所新設
	3．	2	新焼却炉設置
		8	給食車進入路舗装工事・玄関入り口改修工事完了
		10	校庭にすべり台設置
	4．	6	プール塗装完了
	5．	2	藤棚下に飼育舎完成
		4	腕白広場改修完了
		8	体育館屋根改修工事完了
	7．	3	腕白広場網改修
		7	体育館前水道設置
	8．	7	ブロック塀耐震工事完了
	9．	1	家庭科教室増築・校舎改修工事完了
		8	館山市防災備蓄倉庫設置
	10．	1	4連式ブランコ　大塚正満氏より寄贈
		2	ゴミステーション設置
		3	はん登棒設置
	11．	3	幼稚園通路屋根鉄骨補強及び樋取替
	13．	3	学級花壇の柵改修
		8	腕白広場網改修
	14．	3	高鉄棒下に砂場設置
		4	文部科学省より「学力向上フロンティアスクール」に指定（～16年度）
	17．	10	安房市町村教育委員会連絡協議会・館山市教育委員会指定（平16・17年度）算数科公開研究会
	18．	12	豊房小学校ネットデイ事業により校内LANが完成
	19．	7	創立100周年を迎える。
	20．	12	創立100周年記念式典を開催
	22．	4	特別支援学級「たんぽぽ（自閉症・情緒）」を開級
	25．	2	正門前道路の安全対策工事が完了
	27．	2	体育館耐震補強工事完了
	27．	3	東門側道路歩道整備工事完了
	28．	3	体育館カーテン取り付け完了
	29．	3	低学年棟トイレ改修
	29．	4	千葉県教育委員会より「オリンピック・パラリンピック教育推進校」に指定（～令和3年度）
	31．	3	ブロック塀一部撤去・修復。エアコン設置工事開始
令	2．	4	特別支援学級「なのはな（知的）」を開級
	3．	1	低学年棟トイレ改築
	3．	3	特別支援学級「なのはな（知的）」を閉級
	4．	4	第2・3学年複式学級開級
	4．	4	特別支援学級「なのはな（知的）」を再開級
	4．	4	通級指導教室（L．A）開始（館山小よりサテライト）